

世界文化遺産・春日大社の約900年続く祭礼「春日若宮おん祭」にまつわる
歴史と美術が勢揃い！

特別陳列「春日若宮おん祭の信仰と美術」開催

Feature Exhibition

Kasuga Wakamiya Onmatsuri: Art and Devotion

2025年12月13日（土）～2026年1月18日（日）

奈良国立博物館 西新館（奈良市登大路町50番地 奈良公園内）

奈良国立博物館（所在地：奈良市/館長：井上 洋一）は、「春日若宮おん祭の信仰と美術」を、2025年12月13日（土）～2026年1月18日（日）の会期で開催いたします。

春日若宮おん祭は、世界文化遺産・春日大社の境内にある春日若宮（若宮神社）の例祭で、平安末期の保延2年（1136年）に始まり今年で890年目を迎えます。本展は、その長い歴史と祭礼の姿、さらに春日大社への信仰に関連する美術を紹介する恒例企画です。春日大社が有する精緻な技巧を凝らした神宝をはじめ、近年実施された文化財復元の成果も公開します。春日信仰にまつわる多彩な作品を通じ、大和一国を挙げて行われた華麗なおん祭の世界をご堪能ください。概要は以下の通りです。



かぐらしょうぞく かんざし
神楽装束・簪 現代（20世紀） 奈良・春日大社



わかみやごりょうこしんぼうるい どうぞうこまいぬ
国宝 若宮御料古神宝類 銅造狛犬
平安時代（12世紀）奈良・春日大社

《報道関係者お問い合わせ先》

「春日若宮おん祭の信仰と美術」広報事務局（TMオフィス内） 担当：馬場・永井・西坂

MOBILE：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

TEL：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 EMAIL：kasugawakamiya@tm-office.co.jp

展覧会概要

春日若宮おん祭は、1年に一度、春日大社の春日若宮（若宮神社）より若宮神を御旅所^{おたびしよ}へお迎えし、1日24時間にわたりさまざまな芸能を捧げる祭礼です。御旅所の若宮神のもとに祭礼参加者が詣でる風流行列^{ふりゅうぎょうれつ}や、田楽^{でんがく}や舞楽^{ぶがく}、猿楽^{さるがく}などの神事芸能が有名です。平安時代の保延2年（1136）に始まり、古儀の祭礼を守り続けて今年で890年目を迎えます。

本展はおん祭の歴史と祭礼、ならびに春日大社への信仰に関わる美術を紹介する恒例の企画です。精緻な技巧が凝らされた神宝とともに、近年行われた文化財復元の成果もあわせて展示します。また本年は、地域の住民が、春日曼荼羅^{かすがまんだら}を掛けてお参りする「春日講」についても紹介します。春日信仰にまつわる数々の作品を通じ、大和一国を挙げて行われた華やかなおん祭の世界をご覧ください。

春日若宮おん祭について

毎年12月17日に行われる春日若宮おん祭は、若宮神を「里」にお招きしご奉仕することで、五穀豊穰や世の中の安寧を祈願するお祭りです。900年近く続く日本屈指の格式と伝統を誇り、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

深夜、若宮神は神の枝を持つ神職によって何重にも囲まれ、警蹕^{けいひつ}の声と雅楽の音色が響くなか、御旅所に向かって遷幸します。御旅所には松柱に松葉葺きの御仮殿^{おかりでん}が建てられ、そこに遷られた若宮神に向けて神楽や田楽、流鏝馬^{やぶさめ}など様々な神事芸能が一日かけて奉納されます。奉仕者たちはそれぞれ伝統的な衣装をまとい、長い風流行列を作って奈良の町から御旅所に向かいます。これを「お渡り」と呼び、春日若宮おん祭の大きな見どころとなっています。



かすがさいれいのず ばちょうのちご
春日祭礼之図（部分） お渡り式 馬長児

江戸時代（19世紀） 奈良・春日大社

1 春日若宮の誕生

鹿に乗って来臨された春日の神、ほとけの姿で表された若宮の姿など、春日大社の創建や信仰の広がりを示す絵画作品や歴史史料を紹介いたします。



かしまだちしんえいず
鹿島立神影図

南北朝～室町時代（14～15世紀）
奈良・春日大社



かすがもんじんじゅまんだら
春日文殊曼荼羅

鎌倉時代（14世紀）
奈良国立博物館

2 春日若宮古神宝の世界

若宮の神に捧げられた古神宝類と、それらを現代の匠が再現した品々を紹介します。平安時代の最
高峰の技術と王朝文化のきらびやかな世界をお楽しみ下さい。



しし こまいぬ かすがわかみやてつかひん
獅子（右）・狛犬（左）（春日若宮撤下品）
鎌倉時代（13世紀）
奈良・春日大社



わかみやごりようしんぼうい ひらやなくい ふくげんもぞう
若宮御料古神宝類 平胡簾 復元模造
現代 平成30年（2018） 文化庁

3 春日若宮おん祭

おん祭の様子を伝える絵巻や芸能関係の装束や楽器類を通して、若宮神に捧げられた人々の想いを感じて頂きます。また、近年生駒郡平群町福貴から春日大社に奉納された「春日鹿曼荼羅」などを通じて、地域に息づく春日信仰の姿も紹介いたします。



ぶがくめん なそり
重要文化財 舞楽面 納曾利
平安時代（12世紀）
奈良・春日大社



かすがさいれいのず おたびしよさいけんせん
春日祭礼之図（部分） 御旅所祭 献饌
江戸時代（19世紀） 奈良・春日大社

公開講座情報

◆平安貴族の美意識に挑む―復元模造製作に携わって―

日 時：令和8年1月10日（土）午後1時30分～午後3時（午後1時開場）

講 師：北村 繁 氏

（合同会社 北村文化財漆工代表、選定保存技術「漆工品修理」保持者）

会 場：奈良国立博物館 講堂

定 員：180名（事前申込抽選制）

申込方法：奈良国立博物館ウェブサイト「参加する」→「講座」→「公開講座」

申込フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください（WEB申込のみとなります）。

受付期間：12月1日（月）午前10時～12月15日（月）午後5時

抽選結果：申込者全員へ12月19日（金）までにメールにて抽選結果をお送りします。当選メールが参加証となりますので、メールの画面、または印刷したものを当日必ずご提示ください。

※聴講無料（展覧会観覧券等の提示は不要です）。

※応募は各回お1人様1回でお願いいたします。

※参加証で展覧会場に入場することはできません。

※当選者にキャンセルが発生した場合、繰り上げ当選連絡を行います。

詳細はウェブサイトをご覧ください。



わかみやごりょうこうしんぼうるい けぬき がた た ち
若宮御料古神宝類 毛抜形太刀 復元模造

開催概要

展覧会名：特別陳列「春日若宮おん祭の信仰と美術」

会 期：2025年12月13日（土）～2026年1月18日（日）〔5週間〕

休館日：毎週月曜日、12月28日（日）～2026年1月1日（木）、1月13日（火）

※ただし1月12日(月・祝)は開館

開館時間：午前9時30分～午後5時

※春日若宮おん祭お渡り式の日（12月17日）は午後7時まで

※入館は閉館の30分前まで

会 場：奈良国立博物館 西新館

観覧料金：一般700円、大学生350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはミライ〇ID

（スマートフォン向け障害者手帳アプリ）をお持ちの方（介護者1名を含む）は観覧無料。

※春日若宮おん祭お渡り式の日（12月17日）はすべての方が観覧無料。

※高校生以下及び18歳未満の方と一緒に観覧される方は、一般100円引き、大学生50円引き。

※この観覧料金で、特集展示「新たに修理された文化財」（西新館 12月23日（火）～1月18日（日））、名品展「珠玉の仏教美術」（西新館）・「珠玉の仏たち」（仏像館）・「中国古代青銅器」（青銅器館）をあわせてご覧いただけます。

主 催：奈良国立博物館、春日大社、NHK奈良放送局

協 力：仏教美術協会

特別支援：DMG森精機

【同時期開催】

特集展示「新たに修理された文化財」（西新館） 12月23日（火）～2026年1月18日（日）

名品展「珠玉の仏教美術」（西新館）

名品展「珠玉の仏たち」（仏像館）

名品展「中国古代青銅器」（青銅器館）

《報道関係者お問い合わせ先》

「春日若宮おん祭の信仰と美術」広報事務局（TMオフィス内） 担当：馬場・永井・西坂

MOBILE：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

TEL：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 EMAIL：kasugawakamiya@tm-office.co.jp